

給 貸 与 生 推 薦 調 書

前 在 学

高等学校成績 (令和 年卒)

履 修 総 単 位 数

評価 教科	5 秀	4 優	3 良	2 可	1 不可	小 計
国 語						
数 学						
理 科						
外 国 語						
芸 能						
保健・体育						
職(実)業						
家 庭						
合 計						
概 評						

成績証明書で代替して可

特記事項 (学校でご記入下さい)

総 合 判 定 (該当記号を○で囲むこと)

学 力	A 特に優秀なもの B 平均水準以上のもの C 平均水準以下であるが学力の向上を確実に期待し得るもの	家 計 と 学 資 状 況	A 学資を全く支弁し得ないもの B 学費の一部しか支弁し得ないもの C 学費をどうにか支弁し得るもの
所 属 部 科	校 学 部 科	課 程 第	学 年
氏 名			記入責任者印 × 決 定 番 号

推
薦
所
見
・
参
考
事
項

表記の者は、学術ともに優秀身体強健で貴会の給貸与生として適當の者と認め推薦いたします。

令和 年 月 日

校長

職印

公益財団法人 富山第一銀行奨学財団
理事長 野 村 充 殿

記
載
上
の
注
意

- (1) 前在学高等学校の成績一履修単位全部記入のこと。所定の欄に記入できない分は空欄に適宜記入の上表示のこと。
- (2) 成績表はやむを得ないときのみ、学校所定の用紙を用いてもよいが、他の欄はすべて本用紙に記入し余分の書類を添付しないこと。
- (3) 推薦所見・参考事項は家業・家計が「例外」に該当するなど時にその必要があるものと思われるもの。本人の記述に相違があると思われるもの。人物について特に強調の必要があるもの。その他参考事項等について記入すること。